

令和5年度の教育活動等に対する学校評価書

学校法人静岡聖母学園 八幡聖母幼稚園
園長 松崎淑江
八幡聖母幼稚園 学校関係者評価委員会
委員長 花村美佐子

1 幼稚園の教育目標

重点目標: 神さまに愛されていることを感じ、一人ひとりが心豊かな幼児期を過ごす

- 一、命の尊さに気づき、生きる力を育む
- 一、保育者や友だちとの出会いを通し、他人の気持ちを大切にできる心が芽生える
- 一、人との関わりや遊びを通し、創造力やコミュニケーション能力を育てる

2 本年度の重点課題(学校評価の具体的な目標や計画)

- ・安全管理の徹底(老朽化による危険な箇所の修繕を計画的に行う)
- ・日々の遊びを中心とした子どもの主体性や協同性を育む教育を心掛ける
- ・教育・保育の質の向上に努める

3 自己評価結果とそれに対する学校関係者評価

評価項目		自己評価(令和 6年 2月 26日)		学校関係者評価(令和 6年 3月 1日)	
		評価点	幼稚園の取組・反省と改善策	評価点	評価・意見
教育内容	1 理念・方針	A		A	
	2 園の課題	A		A	
	3 行事の精選	B	コロナ禍に検討を重ねたが行事に追われることも多く、子ども主体に見直しの必要を感じる	A	行事の精選は必要だが、検討しながら頑張っている
	4 園児指導	B	子どもの様子に合わせ柔軟に計画をしている。	B	子ども達の情報を職員が共有し、保育していることが良い
	5 免許・資格	B		B	時間的な余裕が必要である
	6 職員の課題	A		A	
	7 研修の企画	A		A	
	8 環境設定	B	コロナ禍前に戻りつつあるが、地域の小学校との交流等も図ってきたい	B	小学校との交流を増やしたり、積極的に地域との繋がりを作っていくと良い
子育て支援	9 未就園児	A		A	
	10 在園児	A		A	
	11 児相等の連携	A		A	
	12 預かり保育内容	A	おやつの見直しを始めた	A	
	13 預かり保育体制	A		A	
安全管理	14 施設と設備	B	老朽化で気になる箇所を計画的に直していく	B	
	15 防犯体制	A		A	
	16 安全衛生管理	A		A	
	17 アレルギー対応	A		A	
	18 防災対策	A		A	

評価項目		自己評価(令和 6年 2月 26日)		学校関係者評価(令和 6年 3月 1日)	
		評価点	幼稚園の取組・反省と改善策	評価点	評価・意見
人事管理	19 労働条件明示	A		A	
	20 時間外勤務	A		A	
	21 就業規則	A		A	
	22 労働者名簿	A		A	
	23 自己評価	A		A	
財務管理	24 予算作成	A		A	
	25 決算の分析	B	毎年難しさを感じているが、事務から説明を受け理解に努めている	B	子どもの活動には様々なお金がかかると思うので、財務管理は大変だと思う
	26 情報開示	A		A	
	27 個人情報保護	A		A	
	28 経理規程	A		A	

※自己評価、学校関係者評価とも1~28の各評価で特筆すべき点がある場合、またはC、Dの評価点の場合はコメントを記入のこと。

評価結果の表示方法

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが、成果が十分でない
D	取り組みが不十分である

4 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取組方法
安全管理	子育て支援を積極的に行うため、さらに園全体で危機管理の意識を高める。また、園内の老朽化による危険な箇所、遊具への対応を計画的に進めていく。
教育内容	新教育要領により、遊びから始まる主体的で対話的な深い学びが重視されている。一斉活動においては子ども達の基礎となる力を育みながら、子ども達の思いや気づきを活かした遊びの時間を確保し、保育者の環境に対する深い思考力を培う。アプリを導入することをきっかけに保護者にドキュメンテーションで子どもの育ちを感じてもらいたい。
地域や自然との関わり	コロナ禍で交流が減ってしまった地域や学区の小学校への訪問を積極的に働きかけていく。また、自然豊かな環境を存分に活かし、園外保育を充実させる。

5 自己評価、学校関係者評価の公表

●公表期間 令和 6年 3月 13日 ~ 令和 6年 4月 9日

●公表方法 学内掲示板による

記入日 令和 6年 3月 8日

記入者 園長 松崎 淑江

